

共通教育センター授業評価まとめ（平成 19 年度前期）

1 分析結果

共通教育センターに係る授業評価は、全学共通科目及び教職科目を対象としている。なお、全学共通科目は、基礎科目（英語、情報処理、入門演習）、教養科目（問題論的アプローチ科目、外国語）、保健体育、外国語自由聴講で構成されている。

総合評価に関する質問は、否定的な回答から肯定的な回答までを 6 段階評価で回答するようになっているが、このうち、否定的な傾向の強い 1 と 2、肯定的な傾向の強い 5 と 6 の回答結果をみると、下記のとおり、肯定的な回答が高い比率となっている。また、この結果を全学と比較してみると、大きな差異は見られない。

質問 10：教員の熱意をどの程度感じましたか。

区 分	否定的回答（1,2）	肯定的回答（5,6）
共通教育センター	4.4%	55.0%
全 学	4.4%	55.9%

質問 11：あなたはこの授業の到達目標を達成できましたか。

区 分	否定的回答（1,2）	肯定的回答（5,6）
共通教育センター	8.4%	31.9%
全 学	10.3%	30.1%

質問 12：この授業で得たものは多かったと思いますか。

区 分	否定的回答（1,2）	肯定的回答（5,6）
共通教育センター	7.1%	45.3%
全 学	7.9%	45.9%

質問 13：総合的に考えてこの授業に満足できましたか。

区 分	否定的回答（1,2）	肯定的回答（5,6）
共通教育センター	7.1%	47.8%
全 学	8.6%	46.1%

次に、授業技術上の改善優先項目の 1 位を見ると、「教員の話し方」「教材や板書」「授業内容の構成」が比較的高い比率となっている。

区 分	共通教育センター	全 学
教員の話し方	16.1%	17.1%
教材や板書	16.8%	18.6%
授業内容の構成	16.9%	15.7%
発言、質問機会	5.2%	4.5%
教科書等と授業内容の関係	5.3%	6.0%
課題等と授業内容の関係	7.7%	7.0%
シラバスと授業内容の関係	2.4%	1.7%
教室等の環境、設備	7.9%	7.9%

2 改善策

全体的には、肯定的な回答が多かったが、改善優先項目を見ると「教員の話し方」「教材や板書」「授業内容の構成」が比較的高い比率となっており、改善に向けて検討していく必要がある。

また、評価結果については、個々の教員が自己点検を行い、授業改善に反映させているが、こうした個々の取組みが科目全体としての改善につながるよう、取り組んでいく必要がある。